

令和8年5月7日

質 疑 回 答 書

独立行政法人国立美術館

分任契約担当役

国立工芸館長 山崎 秀保

番号	質問	回答
1	<p>保険について</p> <p>仕様書内、7 保険（3）の内容についてお伺いします。「ウォール・トゥ・ウォール、オールリスク、求償権放棄及び地震補償の特約を付保するものとする。」との事ですが、輸送中+展示期間中の補償という認識でよろしいでしょうか。展示期間中もカバーする場合、地震補償特約を付保する為に以下の条件をご教示ください。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>
2	<p>会場となる東根市美術館が免震もしくは制震構造になっているか否か</p>	<p>東根市美術館は耐震構造であり、免震および制震の構造設計はありません。</p>
3	<p>火災が起きた際の対策について、施設内のスプリンクラー・消火器設置個所</p>	<p>【作品展示エリア】</p> <ul style="list-style-type: none">・ギャラリースペース（消火器1台）・特別展示室（ハロンガス消火設備あり、入口部分：消火器1台） <p>【収蔵庫】 ハロンガス消火設備あり</p>
4	<p>作品の落下防止対策について、どのような展示方法を検討されているか</p>	<p>展示ケース内の展示作品は衣桁または撞木の固定、平置き展示、インスタレーション 吊り展示作品は天井ダクトレールに落下防止ワイヤー取付および作品の強力磁石での作品本体の固定を検討しています。</p>